

作成日 : 2024/2/14

主な予算科目	会計名	
	一般会計	
	款	議会費
	項	議会費
	目	議会費
	事業	議会運営経費

アクティビティ（活動）				アウトプット（結果）	
活動名	対象者	活動指標（回数・件数・日数等）		活動指標（参加者数・面積等）	
		R5年度実績値	R5年度目標値	R5年度実績値	R5年度目標値
定例会議開催	市議会議員、市職員、市民	4回	4回	365人（傍聴者数）	320人（傍聴者数）
随時会議開催	市議会議員、市職員、市民	3回	4回	4人（傍聴者数）	10人（傍聴者数）
常任委員会開催	市議会議員、市職員、市民	33回	21回	31人（傍聴者数）	105人（傍聴者数）
議会だより配布	市民、市内滞在者	4回/年 発行	—	72,000部（配布数）	—

改善の余地						今後の方向性	
■	コスト	□	活動	□	成果	□	その他
業務の振り返り						①「開かれた市議会」を基本とし、市民参加型の市議会を推進する上で、市民の関心の度合いを計るため映像配信アクセス件数を指標としました。年々アクセス件数も確実に伸びており、今後も現行の取り組みを進めます。 また、令和6年度に実施予定である、本会議場会議システム更新・拡充業務に伴い、字幕配信、見やすい映像等の機能を追加し、更なる見やすい、分かりやすい議会を推進します。 ②議会だよりは、現在紙面により発行していますが、今後はデジタルデバイドを考慮しながら、デジタル化(ペーパーレス化)によるコスト削減、業務効率化を検討する必要があります。	
①常任委員会や特別委員会の映像配信については、費用対効果を考慮すると再考する必要があります。また、経年劣化による機器の不具合が多々生じていることから、早急に議場システム機器の更新が必要であります。 ②議会だよりについては、より関心を持って見てもらい、議会に興味を持ってもらうため、議会だよりの内容、見せ方等について、広報委員会で常に見直しを図りました。							

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R9年度目標値
映像配信アクセス件数	18,096件	12,000件